

エイト日技とセントラルコンサル 多様な働き方意見交換 女性技術者が交流会

エイト日本技術開発は、東京都中野区の東京事業所でセントラルコンサルタントと共同で女性技術者交流会を開いた。テーマは「積み重ねた技術が、私らしさになる」。女性役員の講演や意見交換を通して、両者の女性技術者約35人が多様な働き方や将来のキャリアパスについて考えた＝写真。

冒頭、エイト日本技術開発の橋尾宣弘取締役常務執行役員が「女性の方にも活躍いただける環境を整えているところだ。（同



業他社で）女性役員が社長になるケースも出てきている。交流会を通して良いヒントをいただきたい」とあいさつした。

その後、両者が女性活躍に向けた取り組みを発表した。セントラルコンサルタントは生理休暇を「ウェルネス」休暇に名称変更したことで、取得率が上昇したことなどを紹介した。

講演はエイト日本技術開発の浅沼加代子執行役員管理本部長が担当した。旧日本技術開発に初の女性技術者（基幹職）として入社した自身のキャリアについてエピソードを交えながら紹介した。

その後、世代やキャリアが異なる両者の女性技術者が多様な価値観の共有などを目的に「世代クロス・ラウンドテーブル」を実施した。参加者は「子育て」「管理職」「働く上での価値観」「その他」の四つのテーマから二つを選び議論した。「家庭と仕事、どちらも大切にするための工夫は？」「自分の会社にはない制度で興味があるものは？」といった各テーマに沿った設問に対して互いの考えを共有した。

その後、フリートークと名刺交換を通して、交流を促進した。